

## 甲賀市消防団土砂災害警戒巡視結果について

### 【目的】

地域住民の早期避難につなげるために、消防団員が避難行動を促す地域リーダーとして、令和2年7月から10月にかけて土砂災害特別警戒区域を巡視した。その結果を報告書にまとめ、令和3年7月の区長文書で区・自治会に配布するとともに、継続的に注意が必要な箇所については区域図を添付し、住民啓発を行う。

### 【経過】

#### ① 土砂災害警戒巡視講習会（警戒巡視のための講習会開催）

- ・講師：滋賀県 土木交通部 流域治水政策局  
砂防課

#### ② 土砂災害警戒巡視

甲賀市消防団 1074名（巡視者735名※延べ人数）

- ・5方面隊の分団毎に実施。分団管轄内の土砂災害特別警戒区域の目視による状態確認。

#### ③ 結果集約

甲賀市 総合政策部 危機管理課（甲賀市消防団事務局）

土山地域市民センター・甲賀地域市民センター

甲南地域市民センター・信楽地域市民センター

建設部 建設事業課・建設管理課

#### ④ 区・自治会へ7月区長文書で配布周知

### 【対象】

○市内全990箇所の土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

（急傾斜729 土石流261 地すべり0）

### 【巡視結果を受け継続的に注意を必要とする箇所】

○82箇所（急傾斜64 土石流18）

市内990箇所の土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）は、どの箇所においても、災害が発生する危険性がある。今回消防団と市職員が巡視を行った中で、土砂災害の発生について継続的に注意を必要とする斜面のヒビ・湧水があるなどチェック項目に該当した82箇所を報告書にリストアップし、該当地域の区・自治会、管轄の消防団、市役所で情報共有し、大雨の際には特に注意する。